



動詞の不定形: -ni

動詞の不定形

動詞の語幹に接尾辞 -ni をつけると、「～すること」という意味の動詞の不定形をつくることができます。

olvas 読む → olvasni 読むこと
beszél 話す → beszélni 話すこと

語幹が子音2つ、あるいは長母音 + t で終わっている場合は、語幹と -ni の間に後舌母音語には -a-, 前舌母音語には -e- がはいります。

tanít 教える → tanítani 教えること
ért 理解する → érteni 理解すること

動詞の不定形の用法

文の主語になります。

Főzni nehéz. 料理するのはむずかしい。
Nincs kedved operába menni? オペラに行く気はありませんか？

目的語になります。

tud + 不定形「～することができる」

Tudok főzni. 私は料理ができます。

szeret + 不定形「～するのが好きだ」

Kati szeret főzni. カティは料理が好きです。

szeret の仮定形 + 不定形「～したいのですが」

Hol szeretne ülni? どこにお座りになりたいですか？